

Elazzio

SEAT COVER



SUBARU

IMPREZA SPORT XV

専用シートカバー取付説明書

8129 / 8130 / 8131 / 8132

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

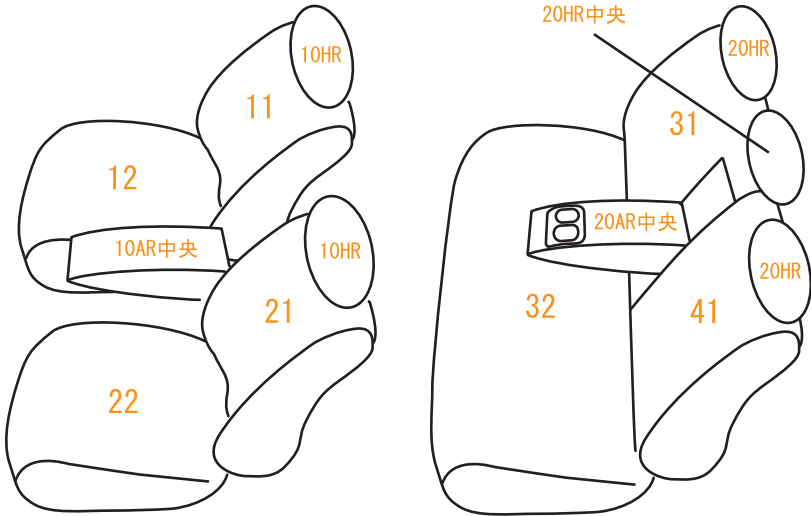
…> 05-23

シートカバーの装着方法

…> 24-25

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① プラスドライバー
- ② クラツィオ 専用ヘラ (付属)
- ③ 両面テープ (薄いタイプ)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。またシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2023年10月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

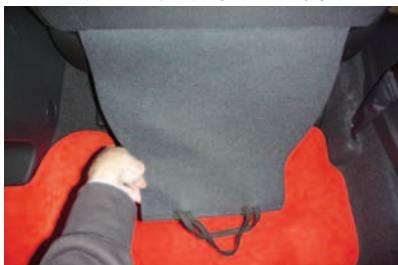
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法

※主に手動シート車で説明しています。



- 1** シート背面下の生地を外します。
生地はシートの裏にゴムで固定されています。



- 4** カバーをシート全体にかぶせます。



- 2** サイドエアバッグの配線を固定しているマジックテープを外します。



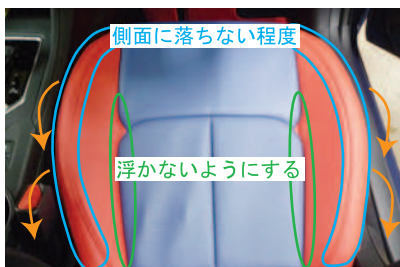
- 5** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい角度で行ってください。



- 3** カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



- 6** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 7** 図を参考に、シート全体にカバーを馴染ませます。○の箇所を浮かないように手で押さえながら、●の細い部分の分割ラインが側面に落ちない程度に側面を下に引っ張ります。



- 8** ヘラ等を使用し、外側面に付いている固定部材を生地ごとプラスチックとシートの隙間に入れ込みます。



- 9** 付け根の生地を入れ込みます。内側面も同様に行います。



- 10** 内側面の生地裏に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付け固定します。



- 11** 手動シート車はカバー前面に付いているベルトを、スライドレバーやシート裏の金属バーの上を通し背面側に通します。



- 12** パワーシート車は前面の生地が長めに作られています。カバーで純正シートの○部分を覆いながら、ベルトを背面へ通します。シート裏には配線が通っている為、配線を交わしながらベルトを通して下さい。



生地の切れ込み
に配線を通す

- 13** 生地
の切れ込みで配線
をかわし、5ページ
6番で引き出した
生地
に付いているバック
ルと、背面に通した
ベルトを固定しま
す。



- 14** ベルトの
通し方は、図の①
～③の順番にベル
トをバックルに通
し、引く事でベル
トが締め固定され
ます。
ベルトを強く引き
過ぎると、切れる
恐れがあります
のでご注意ください。



- 15** カバーのラインを
整えて、1列目運
転席座面の完成
です。助手席も同
様に取付けます。

Step 2

1 列目背もたれの装着方法



- 1** カバー背面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 2** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3** 入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 4** 生地の伸びを利用して、ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようご注意ください。



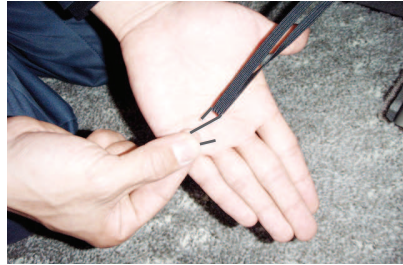
- 5** 5ページ1番で外した生地を図のようにめくり上げて、カバーの内側に入れ込みます。



- 6** 背面のファスナーを生地を内へ寄せながら閉めます。



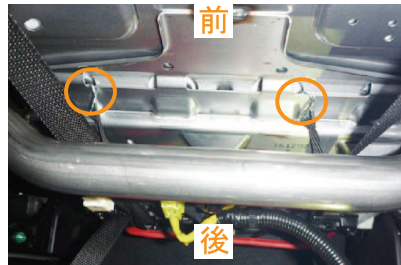
- 7** ファスナーの余った部分は、カバーの内側に入れ込みます。



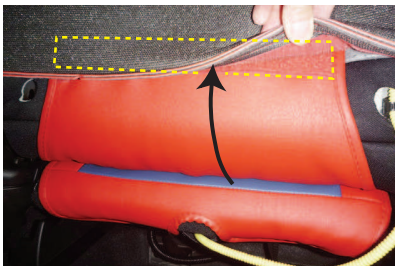
- 10** カバー背面下の生地についているゴムに、付属の金属フックを付けます。



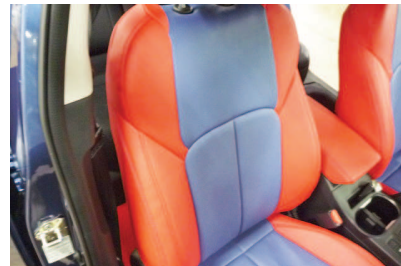
- 8** 図の①～③の手順で、カバーをシートに馴染ませます。
馴染ませてあるんだ生地を、再度背面側から引き出します。
※上記の作業を繰り返し行う事で、徐々にシートにカバーが馴染みます。



- 11** 図はシート裏を前から見た図です。金属フックをシート裏に固定します。固定箇所を決まりはありませんが、配線に干渉せず、生地にたるみが出ない位置に固定して下さい。



- 9** 8ページ3番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部の裏側に付いているマジックテープを固定します。



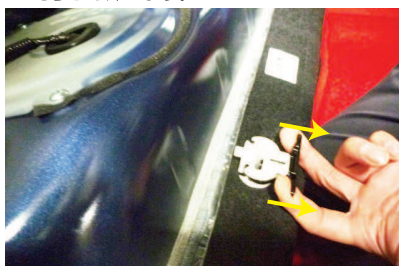
- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取り付けます。

Step 3

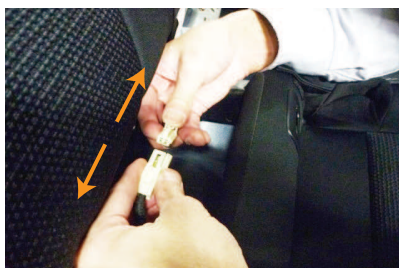
2列目座面の装着方法



- 1** 座面を車体から外します。
シートは図の○で示した箇所にあるツメで車体に固定されている為、ツメを外します。ツメの外し方は2番を参照して下さい。また、●で示した箇所にカプラーがある為そちらも外します。



- 2** 車体とシートの隙間に指を入れ、図の黒いレバーを手前に引く事でツメが外れます。



- 3** シート側と車体側から出ている配線のカプラーを外します。
カプラーのツメを、指で押しながら引っ張ると外す事ができます。



- 4** シートを手前に引き、車体から外します。



- 5** シートを車外へ運びます。
カバーの取り付けは車外で行います。
※シートを車外へ運ぶ際、車体などを傷付けないように、慎重に作業を行って下さい。



- 6** シート後部の隙間を隠す生地がマジックテープで固定されている為、固定を外します。



7 カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



10 ヘラ等を使用し、チャイルドシート固定用フックのプラスチックカバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。



8 シート全体にカバーをかぶせます。



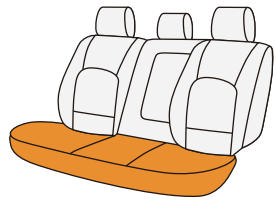
11 生地を入れ込むと図のようになります。



9 シート後部から出ている配線を、カバーの加工穴から取り出します。



12 シートベルトバックル収納部分の生地を、シートに馴染ませます。



- 13** カバーを裏返し、カバー左右（図の○印）から出ているヒモを固定します。
※ひもの固定方法は、22ページを参照して下さい。



- 16** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
※シートは全てのカバーを装着した後に、外した時と逆の手順で車体に戻して下さい。



- 14** ひもを固定すると図のようになります。ひもの通っている生地（図の○印）でシートの角を覆うようにして、ひもを固定して下さい。



追記：チャイルドシート固定用フックのプラスチックカバーとシートの隙間に入れ込んだ生地が、乗り降りを繰り返す事で、入れ込んだ生地が出てきてしまう場合がありますので、目隠し用のカバーを設けました。



- 15** カバー前後に付いているベルトとバックルを固定します。（計6箇所）
※ベルトの固定方法に関しては、7ページ14番を参照して下さい。



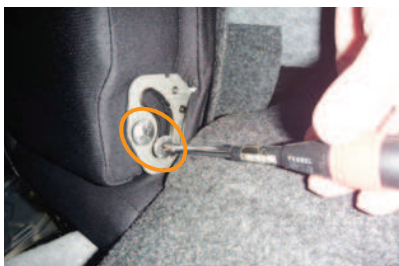
追記：目隠しをかぶせた状態です。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



- 1** 助手席側の背もたれを倒し、中央アームレストの付け根部分のプラスチックカバーを外します。図のように反時計回りに回すようにすると外れます。



- 2** 図の2箇所のネジをドライバーを使用し、外します。



- 4** カバー裏のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 5** 2番でネジが付いていた金属部分を、カバーの加工穴から取り出します。



- 3** アームレストを外します。シートとアームレストの連結部分は図のようなカギ状になっている為、角度を調整しないと外すことができません。(図は分かりやすいように色を付けています) 一番右の図のようにアームレストを少しだけ倒した辺りが外れる角度になりますので軽く横に引きながら、角度を調整して引き抜いて下さい。



- 6** ヘッドレストの台座をカバーの加工穴から取り出します。



- 7** シート端のリクライニングレバーを、台座ごとカバーの加工穴から取り出します。



- 8** 図のように、シートと車体の連結部分がカバーの加工穴と合うようにカバーを馴染ませ、ファスナーを閉じます。ファスナーの余った部分はカバーの内側へ入れ込んで下さい。



- 9** シートを倒し、付け根部分にある生地をめくると、図のように生地が2つのピンで固定されている為、ピンを外します。



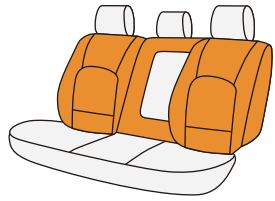
- 10** 生地をめくると、シート表皮を固定している図のようなプラスチックパーツがあるため、固定を外します。フック状になったプラスチックに、板状のプラスチックがはめ込まれて固定されているため、板状のプラスチックを引き抜くようにして下さい。



- 11** 背もたれと座面の隙間に、生地を入れ込みます。



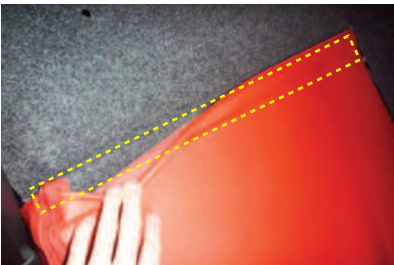
- 12** 入れ込んだ生地を、背面側から引き出します。



- 13** 14ページ10番で外した固定用プラスチックの内、フック状のプラスチックに、14ページ12番で引き出した生地についている板状のプラスチックをはめ込み固定します。



- 14** フック状になっているプラスチックに板状のプラスチックを、生地と共に折り返して挟み込み固定します。



- 15** カバー背面下の裏側に付いているマジックテープを、シートに直接貼り付けて固定します。



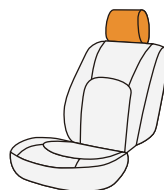
- 16** 背面のチャイルドシートのアンカーにヘラ等で生地を入れ込みます。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。
 ※アームレストの収納部分にはシワがある状態ですが、アームレストをしばらく収納していただくと、カバーがシートに馴染んでいきます。

Step 5

1 列目ヘッドレストの装着方法



- 1** カバーを裏返し、ヘッドレストのラインに合わせてカバーをかぶせます。
※板状のプラスチックが付いている方が前側にくるようにかぶせて下さい。



- 4** マジックテープを固定すると図のようになります。



- 2** カバーが破れないように、左右交互にカバーを下げていき、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。かぶせた後ヘッドレストをシートから外します。上まで上げきった後に、台座内側のボタンを押して再度引き上げる事で、ヘッドレストが外れます。



- 5** カバー裏側の前後に付いているブラックを固定します。詳しい固定方法に関しては15ページ14番を参照して下さい。



- 3** カバー裏に付いているマジックテープを、生地を内側へ引っ張りながら固定します。



- 6** カバーのラインを整えて、1 列目ヘッドレストの完成です。

Step 6

2列目ヘッドレストの装着方法

※パーツタグ番号「20HR」の説明です



- 1** ヘッドレストの前側にカバーを引っ掛け、後ろに向かってかぶせていきます。



- 4** カバー裏の前後に付いているブラックを固定します。



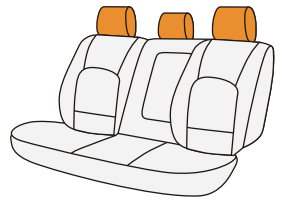
- 2** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5** カバーのラインを整えて、2列目両サイドのヘッドレストの完成です。
中央ヘッドレストは18ページを参照して下さい。



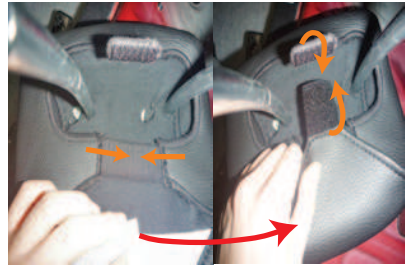
- 3** カバー裏に付いているマジックテープを、生地を内側へ引っ張りながら固定します。



※パーツタグ番号「20HR中央」の説明です



- 1** 中央ヘッドレストにはシートベルトガイドが付いています。ドライバーを使用してシートベルトガイドを固定しているネジを取り外します。



- 4** カバー裏に付いているマジックテープをそれぞれ止め合わせ固定します。（左右、上下）



- 2** ヘッドレストの前側にカバーを引っ掛け、後ろに向かってかぶせていきます。



- 5** カバーがシートベルトガイドのネジ穴にかぶらない事を確認して、シートベルトガイドを元に戻します。



- 3** ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



- 6** カバーのラインを整えて、2列目中央ヘッドレストの完成です。

Step 7

1 列目アームレスト（コンソール）の装着方法



- 1** コンソールのフタを開け、図の6箇所のネジをドライバーを使用して外します。



- 4** フタ本体を土台から外し、図の赤線の箇所に両面テープを貼ります。



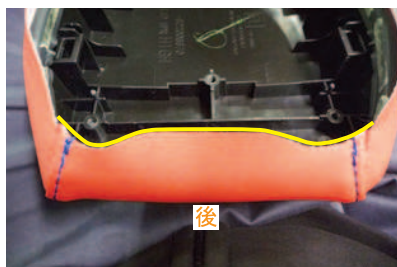
- 2** 隙間にヘラ等を差し込み、プラスチックカバーをフタから外します。プラスチックカバーとフタはツメ（図の■印）で固定されている為、無理に外そうとすると、破損する恐れがある為、慎重に作業を行ってください。



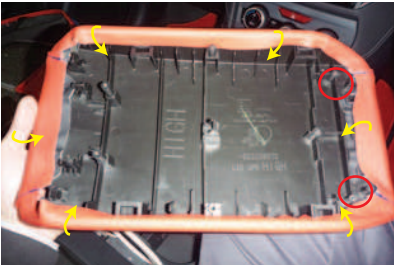
- 5** フタ全体にカバーをかぶせます。かぶせる方向に関しては、6番を参照して下さい。



- 3** プラスチックカバーをフタから外し、図の位置にあるネジ3本をドライバーを使用して外します。



- 6** カバーの端が波打っている方が後ろ側になります。



- 7** 生地を内側に折り返し、両面テープで固定します。図の後ろ側のネジ穴はふさがないようにして下さい。



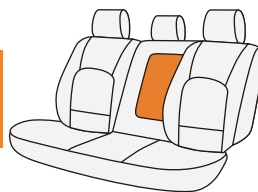
- 8** 外した時と逆の手順でフタを戻すと、1列目アームレスト（コンソール）の完成です



- 9** 裏面は図のようになります。

Step 8

2列目アームレスト の装着方法



- 1** アームレスト全体にカバーをかぶせます。カバーに穴が開いている方が、ドリンクホルダー側になるようにして下さい。



- 4** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。カバー装着後、アームレストを外した時と逆の手順で戻して下さい。



- 2** カバー後ろ側のブラックを固定します。プラスチックフックの固定方法は15ページ14番を参照して下さい。

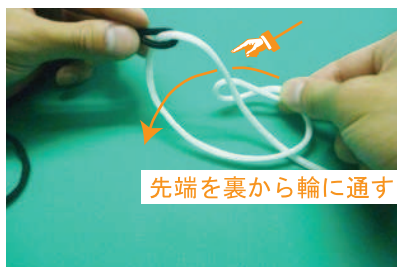


- 3** ヘラ等を使用し、ドリンクホルダーとアームレストの隙間に生地を入れ込みます。

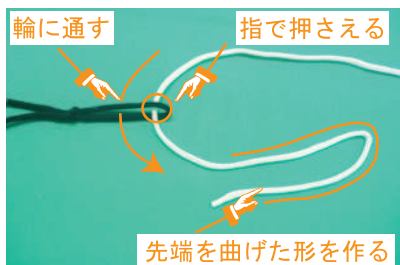
ヒモの結び方



- 1** ひもの結び方です。片方のひもを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



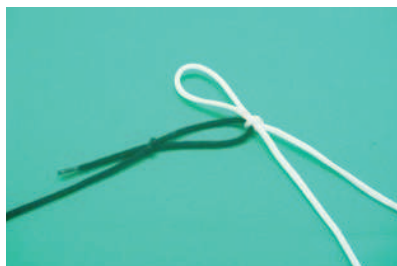
- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。ひもが締まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したひもの先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

完成图





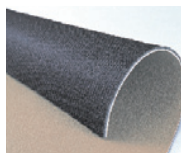
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm:メーター単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やさしい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができて変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまう。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816